

なく、当初の目的である規制当局間の情報交換など、柔軟性を持たせ得る運用を検討する必要がある。その場合においても規制当局が関わる事由であるため、行政において JMDN のメンテナンスを行う必要があるであろう。

4. JMDN はリスクに応じた名称作成を行った

日本で GMDN を導入する際に、GHTF のクラス分類ルール(N015: Principles of Medical Devices Classification)を利用し、各医療機器を高度管理、管理、一般医療機器を設定した。しかし GMDN はリスクの概念を導入していないため、JMDN を設定する際は名称の分割をする必要があった。例えば GMDN コード 35094「Catheter guidewire」はリスク・クラス及び生物由来製品の規制に応じて

- ① 35094012 「一時的使用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅡ
- ② 35094022 「非血管用ガイドワイヤ」クラスⅡ
- ③ 35094032 「腹膜灌流用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅡ
- ④ 35094103 「血管用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅢ
- ⑤ 35094203 「ヘパリン使用血管用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅢ
- ⑥ 35094114 「心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅣ
- ⑦ 35094214 「ヘパリン使用心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅣ
- ⑧ 35094124 「中枢神経系用カテーテルガイドワイヤ」クラスⅣ

と日本で分割しなければならなかった。医療機器の規制はいかなる規制当局においてもリスク分類がなされており、その点からも GMDN が規制に馴染まないものである事は明らかである。

5. GMDN には非医療機器の名称が存在する

GMDN のライセンスは医療機関に対しても与えられる。そのため、医療機関からは在庫管理を目的とした名称追加の要望がなされており、医療機器の該当性を個別に検証する必要がある。GMDN コード 10085「Ambulance、救急車」は良く知られている事例であるが、37424「Laundry bag、ランドリー・バッグ」、果ては 38554「Toothbrush、歯ブラシ」に至ってはいかなる規制当局においても Medical Device として認識され得るものではなく、名称作成の必要性が認められない。この点については本来の目的を再認識して、医療機器として必要な名称に限定すべく規制当局間で結論付ける事が望まれる。

国際整合を目的として導入した GMDN であるが、規制に使用する JMDN として設定した場合に様々な問題が生じた事が明らかになった。その解決方法としては GMDN が本来の目的に立ち返ると共に、日本においては本研究班で目的としている「医療機器の分類体系」が必要である事が強く示唆された。

3. 米国における不具合用語コーディングとGMDN 協力研究者 石川 廣

1. FDAにおける Product Code

FDA は医療機器の分類のために現在「Product Code」の使用を義務付けている。GMDNはこの Product Code には現在は使用されていない。現在はアルファベット 3 文字からなるコードを採用しており、不具合報告等にも使用されている。

1.1 Product Database の概要

FDA の機器に関するデータベースには次のような情報が含まれている。

<u>PMA の場合</u>	<u>510 (k) の場合</u>
Trade Name	Device Classification Number
Classification Number	510(k) Number
Generic Name	Device Name
Applicant	Applicant
PMA Number	Contact
Supplement Number	Regulation Number
Data Received	<u>Product Code</u>
Decision Date	<u>Subsequent Product Code</u>
<u>Product Code</u>	Data Received
Advisory Committee	Decision Date
Supplement Type	Decision
Supplement Reason	Classification Advisory Committee
Expedited Review Granted?	Review Advisory Committee
Approval Order Statement	Statement/Summary/Purged Status
	Summary
	Type
	Reviewed by Third party
	Risk Class
	GMP exempt

FDA の機器データベースには上記のような情報が含まれている。機器の認識のための様々な情報が含まれているが、下表に示すが使用領域からその対応する規制情報も含まれている。また 3 桁の Product Code が含まれている。

Medical Specialty (Advisory Committee)	Regulation No.	Medical Specialty Code
Anesthesiology	Part 868	AN
Cardiovascular	Part 870	CV

Clinical Chemistry	Part 862	CH
Dental	Part 872	DE
Ear, Nose, & Throat	Part 874	EN
Gastroenterology & Urology	Part 876	GU
General Hospital	Part 880	HO
Hematology	Part 864	HE
Immunology	Part 866	IM
Microbiology	Part 866	MI
Neurology	Part 882	NE
Obstetrics/Gynecology	Part 884	OB
Ophthalmic	Part 886	OP
Orthopedic	Part 888	OR
Pathology	Part 864	PA
Physical Medicine	Part 890	PM
Radiology	Part 892	RA
General & Plastic Surgery	Part 878	SU
Clinical Toxicology	Part 862	TX

1.2 Product Code の概要

Product Code はアルファベット 3 文字で構成されている。この組み合わせであると計算上

は総計 25000 程度の分類用語しか表記できないことになる。今後の組み合わせ機器 (Combination Product) の出現等から考えると、そろそろ使用上の限度となる見込みである。また、Product Code の情報から市販後の不具合状況の分析等行うことや、現状の医療機器の状況を把握するためには、現在のアルファベット 3 文字による方法では各種階層設定には難がある。これらのことから、FDA では GMDN を利用した新たな Product Code の設定を検討している。

今後の GMDN の使用やその管理等に関しては検討中という理由で詳細は得られなかった。ただ、

既承認等の既存品の Product Code の新 Product Code への変換は FDA が内部で実施することとなっており、製造業者に記載の書き換えは要求しない、との説明はあった。

2. 現在の米国における GMDN 対応と将来

GMDN の使用に際しては、Maintenance Agency (代表は UK の Dr. Maurice Freeman) と License 契約を締結し使用料を支払うことが必要である。GMDN そのものの使用は、現在は法的要求事項ではない。しかしながら、医療機器分類は現状 FDA が使用を要求している Product Code に比べ優れている為、今後 GMDN の使用に関しては、基本的には規制に使用することから、FDA にて使用料等は負担し製造業者への負担はさせない、との方針と聞いている。

今後の届出業務や市販後の不具合報告等 (医療機関からの不具合報告を含む) に今後新たな Product Code として利用する際には、その利用対象は製造業者だけでなく医師を含む医療関係者も使用することが可能となる。このことから、医療機関からの不具合報告にも使用が可能である。この観点から HL7 においても使用が可能であることを検証している様子であった。

3. 新たな Product Code と不具合報告

GMDN を新たな Product Code に利用し、それを不具合報告に使用する際の検討状況の概要を記載する。

3.1 不具合情報の分析に関して

FDA の不具合報告をベースとする不具合情報のコード化の情報の Hierarchy (階層) は、上位から「Category」、次いで「Collective terms」そして「Preferred terms」の 3 層となっている。しかしながら、必ずしも下位の階層の Term が上位に位置する一つの Term に紐付けられているわけではない (Poly-Hierarchical と FDA は説明した)。階層構造との説明ではあるが、実際には下位の階層 (Preferred Term) の定義が詳細でありすぎるため、また類似の医療機器の微妙な相違点を表現するために、類似であるにもかかわらず上位の Term の定義に無理に当てはめることが必要となる場合が生じている。つまり、過去には上下関係の階層が成立したが、現状では多くの医療機器の出現のため、現在の仕組みでは階層的な考えよりも、それぞれに関連があるターム間の連鎖的な関係の表現というほうがふさわしくなった。

3.2 Collective Term

上記のような問題解決を図るため Collective Term の Hierarchy (階層) の作成を FDA が進めている。分類のための Hierarchy (階層) というよりも、各種の Preferred Terms (FDA における最下層の詳細な分類項目) の検索のためのエンジンを構成することが試みられている。初期的には行政内部での利用を目指し、その後は製造業者だけでなく医師等の医療関係者による利用も想定されている。概要は以下。

3. 2.1 階層

レベルは 1 から 7 まで。但し、6 レベルまでのものも存在する。

レベル1は4項目でその下には5あるいは6レベルの階層が連なる。最下層は Preferred Terms が紐つけられている。

レベル1の4項目は、各々が異なるものとして分類されているのではなく、利用者の好みによる切り口で目的の Preferred Term に辿り着くことができるように設計されている。

切り口は①診療科目、②機器の特性、③技術領域と④用途となっている。これら4項目の夫々の項目もその下層には全ての Preferred Terms (約8000項目) がぶら下がっていることになる。

① Clinical Specialties : 診療科目	<u>Preferred terms</u>
1. Dentistry	<u>Preferred terms</u>
1.1	<u>Preferred terms</u>
1.2	<u>Preferred terms</u>
2. Medical Specialties	<u>Preferred terms</u>
2.1 Ophthalmology	<u>Preferred terms</u>
2.2 Orthopedics	<u>Preferred terms</u>
2.3	<u>Preferred terms</u>
3.	<u>Preferred terms</u>
3.1	<u>Preferred terms</u>
② Device Attribute : 機器の特性	<u>Preferred terms</u>
1. Absorbable	<u>Preferred terms</u>
1.1	<u>Preferred terms</u>
1.2	<u>Preferred terms</u>
2. Custom made	<u>Preferred terms</u>
3. Material	<u>Preferred terms</u>
3.1 Plastic	<u>Preferred terms</u>
3.1.1	<u>Preferred terms</u>
3.1.2	<u>Preferred terms</u>
3.2 Metal	<u>Preferred terms</u>
3.2.1 Ceramics	<u>Preferred terms</u>
3.2.2	<u>Preferred terms</u>
4. Invasive treatment	<u>Preferred terms</u>
5. Home use	<u>Preferred terms</u>
5.1	<u>Preferred terms</u>
③ General Technologies : 技術領域	<u>Preferred terms</u>
1.	<u>Preferred terms</u>
1.1	<u>Preferred terms</u>
1.1.1	<u>Preferred terms</u>

2.	<u>Preferred terms</u>
2.1.	<u>Preferred terms</u>
④ Device Applications : 用途	<u>Preferred terms</u>
1. Diagnostic Devices	<u>Preferred terms</u>
1.1.	<u>Preferred terms</u>
1.1.1.	<u>Preferred terms</u>
1.1.2.	<u>Preferred terms</u>
2. Radiological Devices	<u>Preferred terms</u>
2.1.	<u>Preferred terms</u>
2.1.1.	<u>Preferred terms</u>
2.1.2.	<u>Preferred terms</u>
2.2.	<u>Preferred terms</u>

3.3 不具合用語コーディングの進捗

FDA は、現在以下の4つのコードを使用した不具合報告システムを独立に作成する作業に取り組んでいる。①GMDN：製品コード（約 8000 項目）、②Product Problem Code：不具合用語コード（506 項目）、③Patient Problem Code：有害事象コード（735 項目）、④Evaluation Code：評価コード。

3.3.1 GMDN：製品コード（約 8000 項目）

GMDN は現在、約 8000 Code 存在する。この中で IVDs に用意されているものは約 3000-4000 種あり、これらを除くと機器に関しては約 4000-5000 種となる。

3.3.2 Product Problem Code：不具合用語コード（506 項目）

NCI と協働で開発してきたコーディングデータベース。2008 年 3 月を目処に FDA 内パイロットテストを終了し完成に向かう予定。

不具合コードだけでなく、部品コード（Component Code）も含まれている。将来的に新たな不具合コードが必要となることも想定されており、新規登録できるシステムになっている。ISO との整合性をできる限り図るため、TC210 とは継続して連携を取っていく予定とのこと。

3.3.3 Patient Problem Code：有害事象コード（735 項目）

FDA は現在作成中。ドラフトはできているが、今後微調整が必要であるとのこと。また、来年 1 月には Medra と打ち合わせる予定との由。現時点では MedRa を利用する方向ではない。UMLS を採用するかどうか未定。

3.3.4 Evaluation Code：評価コード

これが Cause Code と同義となるコードシステム。FDA は 7 名体制で今後開発していく予定。着手したばかりであり完成時期は未定。

4. その他 GMDN コードに関連する情報

4.1 UMLS に関して

GMDN とは異なる概念だが、FDA は UMLS : Unified Medical language System なる医学用語集を開発しており、この中にも GMDN のコードを入れることを検討している。UMLS は Freeware (使用料なし、無償での使用が可能) での提供であるので GMDN の使用も無償での運用を検討している。

4.2 UDI

GMDN Codes は製品を特定する UDI (Unique Device Identification) (有効期間、数量、S/N を含む)とも深く関係している。UDI の情報は商品を特定するために当該商品名だけではなく GMDN の情報を包含する情報 DB を必要としている。FDA は UDI 採用のメリットとして「自主回収に際して個別製品を特定することができること」を第一に挙げている。この他、医療機関における UDI の使用メリットも検討しているが、大きな機器で固定されているような機器や、SUD や再生機器等における検討が行われている最中である。2008 年 1 月末には各国行政からの意見を集約し、使用方法に関する通知を 2008 年中に発出する予定である。

4.3 EU の状況

EU では、GMDN は Post-Marketing (Adverse Event Reporting :Vigilance Report) 市販後には使用しているが Pre-Marketing 市販前には使用していない。

本調査は 2007 年 12 月 18 日から 20 日、米国 FDA/CDRH を訪問し調査を行った。

Dr. Brockton Hefflin, Medical officer, Office of Surveillance & Biometrics, CDRH と面談。日本側は、厚科研から小林准教授 (兵庫県立大学)、医機連から GMDN WG の中崎主査 (DVX)、医機連から石川 PMS 委員長 (東芝)、PMS 委員会から有馬 (J&J) の計 4 名が参加。

FDA 対応者

Dr. Brockton Hefflin (Medical officer, Office of Surveillance & Biometrics, FDA)

MS. Mary W. Brady (Deputy Director, Division of Surveillance Systems, FDA)

Dr. Larry Kessler (Director, Office of Science & Engineering Lab, FDA)

Dr. Steve Pollack (Director, Division of Chemistry & Materials Science, FDA)

Mr. Charles Warr (Associate Director for Laboratories, FDA)

Dr. Ilko Ilev (Leader, Optical & Medical Nanophotonics Lab, FDA)

以上

Ⅲ. 添付資料

Ⅲ. 添付資料

	頁
1. 医療用具の一般的名称と分類 (旧赤本)	CD-ROM
2. 平成 17 年 3 月 10 日 厚生労働省告示第 71 号「薬事法第二条第五項から第七項までの規定により厚生労働大臣が指定する高度管理医療機器、管理医療機器及び一般医療機器の一部改正」.	27
3. 平成 17 年 3 月 11 日 薬食発 0311005 号「薬事法第二条第五項から第七項までの規定により厚生労働大臣が指定する高度管理医療機器、管理医療機器及び一般医療機器の一部を改正する件 (告示) 及び薬事法第二条第八項の規定により厚生労働大臣が指定する特定保守管理医療機器の一部を改正する件 (告示) について」.	79
4. 平成 17 年 3 月 11 日 薬食発 0311005 号、医療機器の一般的名称	CD-ROM
5. 平成 12 年 8 月 10 日 第 14 回規制データ交換システム検討分科会資料	81
6. 平成 14 年 5 月 7 日 第 1 回クラス分類 WG 議事録	91
7. 平成 15 年 2 月 26 日 薬事・食品衛生審議会医療機器・体外診断薬部会・医療材料部会議事録	93
8. GMDN (2007 年 11 月 11 日版) 管理文書	117
9. 2007 年 7 月 20 日 GMDN-MAPG 会議報告	127
10. 2008 年 1 月 23、24 日 GMDN-MAPG コアグループ会議議事録	131
11. GMDN Category	137
12. GMDN Collective Term	141
13. GHTF SG1N015R18 医療機器のクラス分類(2002 年 5 月 23 日版)	191
14. Classification of Medical Devices	219
15. Unique Device Identification and the US FDA	235
16. FDA hierarchy	CD-ROM
17. 医療機器の一般的名称及び GMDN (2008 年 3 月 24 日版)	CD-ROM
18. 研究協力者名簿	243

薬事法第二条第五項から第七項までの規定により厚生労働大臣が指定する
高度管理医療機器、管理医療機器及び一般医療機器の一部改正

薬事法（昭和三十五年法律第百四十五号）第二条第五項から第七項までの規定に基づき、薬事法第二条第五項から第七項までの規定により厚生労働大臣が指定する高度管理医療機器、管理医療機器及び一般医療機器（平成十六年厚生労働省告示第二百九十八号）の一部を次のように改正し、薬事法及び採血及び供血あつせん業取締法の一部を改正する法律（平成十四年法律第九十六号）第二条の規定の施行の日（平成十七年四月一日）から適用する。

平成十七年三月十日

厚生労働大臣 尾辻 秀久

別表第 1、別表第 2 及び別表第 3 を次のように改める。

別表第 1

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1 中枢神経・中心循環系手術向け超音波診断用プローブ | 27 中心静脈用カテーテル |
| 2 心臓カテーテル付検査装置 | 28 抗菌作用中心静脈用カテーテル |
| 3 心臓カテーテル付管径測定装置 | 29 ヘパリン使用中心静脈用カテーテル |
| 4 心臓カテーテル付管温測定装置 | 30 ウロキナーゼ使用中心静脈用カテーテル |
| 5 皮質電極 | 31 中心静脈用カテーテルイントロデューサキット |
| 6 心臓・中枢神経刺激用プローブ | 32 ヘパリン使用中心静脈用カテーテルイントロデューサキット |
| 7 軟性血管鏡 | 33 ウロキナーゼ使用中心静脈用カテーテルイントロデューサキット |
| 8 軟性動脈鏡 | 34 抗菌作用中心静脈用カテーテルイントロデューサキット |
| 9 軟性神経内視鏡 | 35 末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテル |
| 10 軟性脊髄鏡 | 36 ヘパリン使用末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテル |
| 11 軟性腰椎鏡 | 37 末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテルイントロデューサキット |
| 12 軟性脊椎鏡 | 38 血管向け灌流用カテーテル |
| 13 ビデオ軟性脊髄鏡 | 39 ヘパリン使用血管向け灌流用カテーテル |
| 14 ビデオ軟性腰椎鏡 | 40 冠動脈カニューレ |
| 15 ビデオ軟性脊椎鏡 | 41 ヘパリン使用冠動脈カニューレ |
| 16 ビデオ軟性血管鏡 | 42 大静脈カニューレ |
| 17 ビデオ軟性神経内視鏡 | 43 ヘパリン使用大静脈カニューレ |
| 18 ビデオ軟性動脈鏡 | 44 冠動脈灌流用カテーテル |
| 19 硬性脊髄鏡 | 45 ヘパリン使用冠動脈灌流用カテーテル |
| 20 硬性腰椎鏡 | 46 大動脈カニューレ |
| 21 硬性神経内視鏡 | 47 ヘパリン使用大動脈カニューレ |
| 22 単回使用硬性神経内視鏡 | 48 心室カニューレ |
| 23 硬性脊椎鏡 | |
| 24 経中隔用針 | |
| 25 再使用可能な心臓吸引用針 | |
| 26 単回使用心臓吸引用針 | |

- 49 ヘパリン使用心室カニューレ
- 50 冠状静脈洞カニューレ
- 51 ヘパリン使用冠状静脈洞カニューレ
- 52 心臓用カテーテル型電極
- 53 ヘパリン使用心臓用カテーテル型電極
- 54 心室向け心臓用カテーテル
- 55 サーモダイリユーシオン用カテーテル
- 56 ヘパリン使用サーモダイリユーシオン用カテーテル
- 57 ペーシング向け循環器用カテーテル
- 58 バルーン付ペーシング向け循環器用カテーテル
- 59 ヘパリン使用バルーン付ペーシング向け循環器用カテーテル
- 60 中心循環系血管造影用カテーテル
- 61 中心循環系動脈用カテーテル
- 62 ヘパリン使用中心循環系動脈用カテーテル
- 63 中心循環系動脈マイクロフロー用カテーテル
- 64 中心循環系先端トランスデューサ付カテーテル
- 65 ヘパリン使用中心循環系先端トランスデューサ付カテーテル
- 66 中心循環系ガイディング用血管内カテーテル
- 67 ヘパリン使用中心循環系ガイディング用血管内カテーテル
- 68 中枢神経系先端トランスデューサ付カテーテル
- 69 脊椎接触圧力モニタリング用キット
- 70 中心循環系心拍出量測定用キット
- 71 肺動脈用カテーテル
- 72 血管内光断層撮影用カテーテル
- 73 弁拡張向けカテーテル用ガイドワイヤ及びスタイルット
- 74 冠状静脈洞内血液採取用カテーテル
- 75 心臓用カテーテルイントロドューサキット
- 76 中心循環系血栓除去用カテーテル
- 77 中心循環系血栓破碎用パイプレーションカテーテル
- 78 脳血栓破碎用パイプレーションカテーテル
- 79 中隔開口用カテーテル
- 80 バルーン拡張式血管形成術用カテーテル
- 81 冠血管向けバルーン拡張式血管形成術用カテーテル
- 82 バルーン拡張式脳血管形成術用カテーテル
- 83 レーザ式血管形成術用カテーテル
- 84 バルーン拡張式弁形成術用カテーテル
- 85 アテローム切除型血管形成術用カテーテル
- 86 バルーン拡張式冠動脈灌流型血管形成術用カテーテル
- 87 心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ
- 88 ヘパリン使用心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ
- 89 中枢神経系用カテーテルガイドワイヤ
- 90 中心循環系血管内塞栓促進用補綴材
- 91 心臓用カテーテル先端型流量式トランスデューサ
- 92 ヘパリン使用心臓用カテーテル先端型流量式トランスデューサ
- 93 アテローム切除アブレーション式血管形成術用カテーテル
- 94 心血管用カテーテルガイドワイヤ
- 95 中心循環系血管処置用チューブ及びカテーテル
- 96 中心循環系血管内超音波カテーテル
- 97 心臓血管縫合補助具
- 98 ヘパリン使用心臓血管縫合補助具
- 99 冠動脈オクルーダ
- 100 リトラクトバルーン
- 101 冠動脈貫通用カテーテル
- 102 中心循環系マイクロカテーテル
- 103 光ファイバオキシメトリー用カテーテル
- 104 ヘパリン使用光ファイバオキシメトリー用カテーテル
- 105 ヘパリン使用サーミスター付光ファイバオキシメトリー用カテーテル
- 106 中心循環系閉塞術用血管内カテーテル
- 107 バルーン拡張式加熱型血管形成術用カテーテル
- 108 バルーンポンピング用カテーテル
- 109 アブレーション向け循環器用カテーテル
- 110 オキシメトリー用バルーン付カテーテル
- 111 ヘパリン使用オキシメトリー用バルーン付カテーテル
- 112 高周波式加温型血管形成術用カテーテル
- 113 冠動脈向け注入用カテーテル
- 114 酸素飽和度モニタ付サーモダイリユーシオン用カテーテル
- 115 ヘパリン使用酸素飽和度モニタ付サーモダイリユーシオン用カテーテル
- 116 脳内灌流用カテーテル
- 117 中枢神経用マルチルーメンカテーテル

- | | | | |
|-----|-----------------------|-----|-------------------|
| 118 | 中心循環系マルチルーメンカテーテル | 161 | 脳動脈瘤手術用クリップ |
| 119 | 脳脊髄用カテーテル | 162 | 脳動静脈奇形手術用クリップ |
| 120 | 植込み型脳脊髄液リザーバ | 163 | 脳血流遮断用クリップ |
| 121 | 脳脊髄液用カテーテル | 164 | 脳動脈損傷修復用シート |
| 122 | 水頭症治療用シャント | 165 | 吸収性縫合用クリップ |
| 123 | 脳室向け脳神経外科用カテーテル | 166 | 吸収性体内用結さつクリップ |
| 124 | 植込み型脳室用カテーテル | 167 | 体内用動脈瘤クリップ |
| 125 | 頭蓋内圧測定用トランスデューサ付カテーテル | 168 | 吸収性体内固定用組織ステープル |
| 126 | 脳脊髄用ドレーンチューブ | 169 | 吸収性縫合糸セット |
| 127 | 脳用カテーテル | 170 | 手術用吸収性メッシュ |
| 128 | 開頭術用ドレナージキット | 171 | 吸収性人工靭帯 |
| 129 | 脳室用ドレナージキット | 172 | 吸収性バンド型胃形成術用補綴材 |
| 130 | 水頭症シャント用脳脊髄液過剰流出防止補助弁 | 173 | 吸収性ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材 |
| 131 | 水頭症シャント用コネクタ | 174 | 吸収性組織補強材 |
| 132 | 水頭症シャント用ホルダ | 175 | 吸収性局所止血材 |
| 133 | 腹腔静脈シャント | 176 | コラーゲン使用吸収性局所止血材 |
| 134 | 腹腔静脈シャント用静脈側交換カテーテル | 177 | ゼラチン使用吸収性局所止血材 |
| 135 | 腹腔静脈シャントバルブキット | 178 | アルブミン使用接着剤 |
| 136 | 下大静脈フィルタ | 179 | 動脈瘤形成術用組織接着剤 |
| 137 | 髄腔内カテーテル | 180 | 軟組織接合用接着剤 |
| 138 | 脊髄空洞症用シャントチューブ | 181 | コラーゲン使用軟組織接合用接着剤 |
| 139 | プログラム式植込み型輸液ポンプ | 182 | 中枢神経用カフ |
| 140 | 長期的使用注入用植込みポート | 183 | 癒着防止吸収性バリア |
| 141 | ヘパリン使用長期的使用注入用植込みポート | 184 | 中心循環系血管用カフ |
| 142 | 体内植込み用カテーテル | 185 | 吸収性歯周組織再生用材料 |
| 143 | ヘパリン使用体内植込み用カテーテル | 186 | 吸収性骨再生用材料 |
| 144 | ウロキナーゼ使用体内植込み用カテーテル | 187 | 歯科用コラーゲン使用骨再生材料 |
| 145 | 吸収性縫合糸 | 188 | ブタ歯胚組織使用歯周組織再生用材料 |
| 146 | 腸線縫合糸 | 189 | コラーゲン使用軟組織注入材 |
| 147 | ポリグリコール酸縫合糸 | 190 | ヒアルロン酸使用軟組織注入材 |
| 148 | ポリジオキサノン縫合糸 | 191 | 単回使用クラス IV 処置キット |
| 149 | ポリグリコネート縫合糸 | 192 | ヒト他家移植組織 |
| 150 | ポリグラクチン縫合糸 | 193 | ヒト自家移植組織 |
| 151 | ポリグリカプロン縫合糸 | 194 | 機械式人工心臓弁 |
| 152 | ポリグリコマー縫合糸 | 195 | 人工血管付機械式人工心臓弁 |
| 153 | 合成吸収性縫合糸 | 196 | ウシ心のう膜弁 |
| 154 | ポリエチレン・ポリジオキサノン縫合糸 | 197 | ブタ心臓弁 |
| 155 | コラーゲン縫合糸 | 198 | 人工血管付ブタ心臓弁 |
| 156 | 体内用サージカルテープ | 199 | 弁形成リング |
| 157 | ブラキセラピー線源用スペーサ | 200 | 植込み型心臓ペースメーカー |
| 158 | 吸収性消化器用吻合連結器 | 201 | 心筋形成術電気刺激装置 |
| 159 | 吸収性血管用吻合連結器 | 202 | 植込み型両心室同期ペースメーカー |
| 160 | 大静脈クリップ | 203 | 心外膜植込み型ペースメーカーリード |

- 204 心内膜植込み型ペースメーカリード
- 205 経食道ペースメーカリード
- 206 植込み型ペースメーカアダプタ
- 207 植込み型除細動器・ペースメーカリード
- 208 心臓内用電極
- 209 体外式ペースメーカ用心臓電極
- 210 ヘパリン使用体外式ペースメーカ用心臓電極
- 211 コラーゲン使用心筋パッチ
- 212 中心循環系人工血管
- 213 中心循環系心血管用パッチ
- 214 コラーゲン使用心血管用パッチ
- 215 ゼラチン使用人工血管
- 216 コラーゲン使用人工血管
- 217 アルブミン使用人工血管
- 218 ヘパリン使用人工血管
- 219 肺動脈用シャント
- 220 大動脈用ステントグラフト
- 221 冠動脈用ステントグラフト
- 222 合成心筋パッチ
- 223 ウマ心膜パッチ
- 224 腸骨動脈用ステント
- 225 心血管用ステント
- 226 冠動脈ステント
- 227 脳動脈ステント
- 228 吸収性体内固定用ボルト
- 229 吸収性体内固定用ネジ
- 230 吸収性体内固定用ステーブル
- 231 吸収性体内固定用ナット
- 232 吸収性体内固定用ピン
- 233 吸収性体内固定用ボタン
- 234 吸収性人工椎体
- 235 吸収性体内固定用プレート
- 236 吸収性体内固定用タック
- 237 吸収性体内埋植用シート
- 238 吸収性体内固定システム
- 239 吸収性体内固定用ワイヤ
- 240 吸収性靭帯固定具
- 241 吸収性体内固定用ワッシャ
- 242 吸収性脊椎内固定器具
- 243 吸収性脊椎ケージ
- 244 吸収性骨固定バンド
- 245 吸収性体内固定用ケーブル
- 246 ヒト骨移植片
- 247 コラーゲン使用人工骨
- 248 吸収性人工腱
- 249 吸収性骨スペーサ
- 250 吸収性骨プラグ
- 251 吸収性腱鞘スペーサ
- 252 医薬品組合せ橈骨頭用補綴材
- 253 強膜バックリング用器具
- 254 植込み型迷走神経刺激電極及びリード
- 255 植込み型心筋補助用刺激電極及びリード
- 256 人工皮膚
- 257 コラーゲン使用人工皮膚
- 258 心臓内パッチ
- 259 人工耳・鼻・喉用吸収性補綴材
- 260 体内用吸収性合成・炭素繊維補綴材
- 261 髄膜用補綴材
- 262 人工髄鞘
- 263 乳頭用補綴材
- 264 医薬品投与用植込み型避妊具
- 265 ヒト硬膜移植片
- 266 人工心膜用補綴材
- 267 人工乳房
- 268 ゲル充填人工乳房
- 269 異種移植片グラフト
- 270 ヒト合成人工硬膜
- 271 合成人工硬膜
- 272 除細動機能付植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ
- 273 除細動機能なし植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ
- 274 補助循環装置用遠心ポンプ
- 275 ヘパリン使用補助循環装置用遠心ポンプ
- 276 補助循環装置用スパイラルポンプ
- 277 補助循環装置用手動クランクポンプ
- 278 単回使用遠心ポンプ
- 279 ヘパリン使用単回使用遠心ポンプ
- 280 体外設置式補助人工心臓ポンプ
- 281 血管内膜型人工肺
- 282 補助人工心臓駆動装置
- 283 単回使用体外設置式補助人工心臓ポンプ
- 284 自動植込み型除細動器
- 285 デュアルチャンバ自動植込み型除細動器
- 286 細動誘発器
- 287 体内用除細動電極

- 288 人工臓腑
- 289 植込み型補助人工心臓システム
- 290 植込み型補助人工心臓ポンプ
- 291 植込み型補助人工心臓用電源供給ユニット
- 292 血圧頸動脈洞枝電気刺激装置
- 293 発作防止用脳電気刺激装置
- 294 昏睡覚醒用迷走神経電気刺激装置
- 295 精神療法用迷走神経電気刺激装置
- 296 植込み型歩行用神経筋電気刺激装置
- 297 腹膜カテーテル用吸収性カフ
- 298 コラーゲン使用腹膜カテーテル用吸収性カフ
- 299 抗発作用迷走神経電気刺激装置
- 300 排尿・排便用神経筋電気刺激装置
- 301 除痛用電気刺激装置
- 302 植込み型失禁用神経筋電気刺激装置
- 303 振せん用脳電気刺激装置
- 304 植込み型排尿・排便機能制御用スティミュレータ
- 305 植込み型疼痛緩和用スティミュレータ
- 306 ペースメーカー・除細動器リード抜去キット
- 307 中心循環系アフターローディング式ブラキセラピー装置
- 308 中心循環系手動式放射線ブラキセラピー装置
- 309 中心循環系アフターローディング式ブラキセラピー装置用放射線源
- 310 中心循環系永久刺入向け手動式ブラキセラピー装置用放射線源
- 311 中心循環系一時留置向け手動式ブラキセラピー装置用放射線源
- 312 脳用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 313 脳用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 314 血管用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 315 血管用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 316 中心循環系汎用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 317 中心循環系汎用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 318 脳無痛法用電気刺激装置
- 319 植込み型骨電気刺激癒合推進装置
- 320 横隔神経電気刺激装置
- 321 植込み型末梢神経無痛法用電気刺激装置
- 322 開頭手術用ドリル
- 323 開頭手術用ドリルアタッチメント
- 324 吸収性歯科用骨再建インプラント材
- 325 心内膜心筋用生検鉗子
- 326 脊椎手術用注入器
- 327 骨放射線吸収測定装置用放射線源
- 328 放射性医薬品合成設備
- 329 血管内超音波診断用プローブ
- 330 血管系手術向け超音波診断用プローブ
- 331 中枢神経向け一時使用超音波診断用プローブ
- 332 病原体不活化・減少システム
- 333 血液照射装置
- 334 心臓カテーテル用検査装置
- 335 頭蓋内圧力計
- 336 麻酔深度モニタ
- 337 ヘパリン使用体表面電気刺激装置用電極
- 338 筋肉内刺激用プローブ
- 339 解析機能付きセントラルモニタ
- 340 不整脈モニタリングシステム
- 341 重要パラメータ付き多項目モニタ
- 342 無呼吸モニタ
- 343 無呼吸アラーム
- 344 不整脈解析機能付心電モジュール
- 345 心電・呼吸モジュール
- 346 神経探知モジュール
- 347 オキシメトリー用カテーテル
- 348 脳オキシメータ
- 349 頭蓋内圧モニタ
- 350 頭蓋内圧モジュール
- 351 神経探知刺激装置
- 352 自己検査用グルコース測定器
- 353 自己検査用尿化学分析器
- 354 自己検査用尿糖計
- 355 ヘパリン使用動脈注射用針
- 356 インスリン皮下投与用注射筒
- 357 インスリン皮下投与用針付注射筒
- 358 麻酔脊髄用針
- 359 硬膜外投与用針
- 360 脊髄くも膜下・硬膜外針
- 361 麻酔用滅菌済み穿刺針
- 362 ヘパリン使用心血管・胸部用トロカール
- 363 長期的使用空腸瘻用カテーテル
- 364 長期的使用経腸栄養キット

- 365 長期的使用腸瘻栄養用チューブ
366 長期的使用胃瘻栄養用チューブ
367 長期的使用胃瘻用ボタン
368 長期的使用経鼻胃チューブ
369 長期的使用食道用チューブ
370 長期的使用乳児用経腸栄養キット
371 長期的使用胆管用カテーテル
372 胆管用チューブ
373 長期的使用気管内チューブ用カフ
374 長期的使用換気用気管チューブ
375 長期的使用ジェット換気術用気管チューブ
376 長期的使用換気用レーザ耐性気管チューブ
377 長期的使用鼻咽頭気管内チューブ
378 長期的使用口腔咽頭気管内チューブ
379 長期的使用食道・気管用二腔チューブ
380 長期使用尿管用チューブステント
381 抗菌泌尿器用カテーテル
382 長期的使用泌尿器用フォーリーカテーテル
383 長期的使用腎瘻用カテーテル
384 長期的使用腎瘻用チューブ
385 瘻排液向け泌尿器用カテーテル
386 恥骨上泌尿器用カテーテル
387 腎結石用フィルタ
388 ヘパリン使用動脈カニューレ
389 ヘパリン使用大腿動静脈カニューレ
390 ヘパリン使用静脈カニューレ
391 医薬品投与血管造影用カテーテル
392 ヘパリン使用医薬品投与血管造影用カテーテル
393 医薬品投与血管造影キット
394 ヘパリン使用ガイディング用血管内カテーテル
395 ヘパリン使用血管留置用センサ
396 ヘパリン使用カテーテルイントロデューサ
397 イントロデューサカテーテル
398 非中心循環系血栓破碎用パイプレーションカテーテル
399 経頸静脈肝内門脈アクセスセット
400 ヘパリン使用静脈用カテーテルイントロデューサキット
401 汎用血管カテーテル用カフ
402 血管用カテーテルガイドワイヤ
403 ヘパリン使用血管用カテーテルガイドワイヤ
404 血管内塞栓促進用補綴材
405 非中心循環系血管内超音波カテーテル
406 マイクロカテーテル
407 眼科用マイクロカテーテル
408 マイクロダイアリスカテーテル
409 末梢血管用血管内カテーテル
410 リンパ管造影キット
411 脊髄造影キット
412 ウロキナーゼ使用心膜排液用カテーテル
413 医薬品投与マルチルーメンカテーテル
414 ヘパリン使用汎用吸引用カテーテル
415 ウロキナーゼ使用汎用吸引用カテーテル
416 ヘパリン使用胸部排液用チューブ
417 ウロキナーゼ使用胸部排液用チューブ
418 ヘパリン使用排液用チューブ
419 ウロキナーゼ使用排液用チューブ
420 ヘパリン使用創部用ドレナージキット
421 腹腔静脈シャント用腹腔側交換カテーテル
422 胸水シャント用腹腔側交換カテーテル
423 胸水シャント用胸腔側交換カテーテル
424 胸水シャントバルブ
425 水頭症用バルブ補綴材
426 動静脈シャント
427 動静脈シャントカテーテル
428 血液透析用コアキシャルフロー型カテーテルイントロデューサキット
429 ウロキナーゼ使用血液透析用コアキシャルフロー型カテーテルイントロデューサキット
430 植込み型血液透析用カテーテル
431 閉鎖式血液透析用カテーテル
432 ヘパリン使用緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル
433 ウロキナーゼ使用緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル
434 緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル
435 抗菌作用緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル
436 長期的使用カテーテルバルーン補修キット
437 ウロキナーゼ使用オプチュレータ
438 腹膜用カテーテル
439 硬膜外カテーテル
440 伝達麻酔用カテーテル
441 ヘパリン使用単回使用汎用吸引チップ
442 長期的使用胸腔カテーテル
443 ヘパリン使用涙液・涙道シリコンチューブ

- 444 フィルタ付血液成分分離バッグ
- 445 白血球除去用血液フィルタ
- 446 カリウム吸着除去用血液フィルタ
- 447 麻酔用輸液セット
- 448 圧注入調節装置
- 449 経腸栄養用輸液ポンプ
- 450 汎用輸液ポンプ
- 451 注射筒輸液ポンプ
- 452 オキシトシン注射筒輸液ポンプ
- 453 マルチチャンネル輸液ポンプ
- 454 加温ハイフロー輸液ポンプ
- 455 非プログラム式植込み型輸液ポンプ
- 456 患者管理無痛法用輸液ポンプ
- 457 ポータブルインスリン用輸液ポンプ
- 458 注射筒輸液ポンプコントロールユニット
- 459 ハイフロー輸血ポンプ
- 460 能動式圧注入調節装置
- 461 医薬品注入コントローラ
- 462 カテーテル医薬品注入ポート
- 463 皮下用ポート及びカテーテル
- 464 ヘパリン使用皮下用ポート及びカテーテル
- 465 短期的の使用注入用植込みポート
- 466 薬液注入用ノズル
- 467 インスリンペン型注入器
- 468 ポータブル持続麻酔用ユニット
- 469 加圧式医薬品注入器
- 470 脊髄くも膜下・硬膜外麻酔キット
- 471 脊髄麻酔キット
- 472 輸液ポンプマネジメントユニット
- 473 可搬型輸液ポンプマネジメントユニット
- 474 止血剤注入キット
- 475 硬膜外麻酔用カテーテル
- 476 ヘパリン使用成分採血セット
- 477 結さつ線
- 478 体内用結さつクリップ
- 479 未滅菌絹製縫合糸
- 480 滅菌済み絹製縫合糸
- 481 ポリエステル縫合糸
- 482 ポリエチレン縫合糸
- 483 ポリプロピレン縫合糸
- 484 ポリブテステル縫合糸
- 485 ポリテトラフルオロエチレン縫合糸
- 486 プラスチック製縫合糸
- 487 ポリアミド縫合糸
- 488 ポリビニリデンフルオライド縫合糸
- 489 ポリウレタン縫合糸
- 490 ビニリデンフルオライド・ヘキサフルオロプロピレン共重合体縫合糸
- 491 ステンレス製縫合糸
- 492 尿失禁治療テープ
- 493 チタン製縫合糸
- 494 注射針型縫合器
- 495 非吸収性血管用吻合連結器
- 496 体内用血管クリップ
- 497 避妊用卵管結さつクリップ及びバンド
- 498 精管用避妊クリップ及びバンド
- 499 体内固定用組織ステーブル
- 500 非吸収性縫合糸セット
- 501 植込み型縫合糸固定用具
- 502 二次治癒ハイドロゲル創傷被覆・保護材
- 503 二次治癒生理食塩液含有創傷被覆・保護材
- 504 二次治癒親水性ゲル化創傷被覆・保護材
- 505 抗菌性創傷被覆・保護材
- 506 穿刺部保護パッチ
- 507 吸収性ガーゼ
- 508 吸収性創傷被覆・保護材
- 509 コラーゲン使用吸収性創傷被覆・保護材
- 510 二次治癒フォーム状創傷被覆・保護材
- 511 植皮部・採皮部創傷被覆・保護材
- 512 創傷被覆・保護材キット
- 513 相互作用性創傷被覆・保護材
- 514 深部体腔創傷被覆・保護材
- 515 加温・密封性創傷被覆・保護材
- 516 手術用メッシュ
- 517 非吸収性人工靭帯
- 518 非吸収性バンド型胃形成術用補綴材
- 519 非吸収性ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材
- 520 非吸収性抗菌ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材
- 521 非吸収性ステーブルライン補強材料
- 522 眼科用囊内リング
- 523 コラーゲン使用熱傷被覆・保護材
- 524 眼窩球癒着防止リング
- 525 眼科手術用クリップ
- 526 神経用カフ
- 527 体内用血管カフ
- 528 眼筋スリーブ

- 529 涙点プラグ
- 530 コラーゲン使用涙点プラグ
- 531 非吸収性歯周組織再生用材料
- 532 非吸収性骨再生用材料
- 533 外眼窩インプラント
- 534 皮膚拡張器
- 535 親水性ビーズ
- 536 胃形成術用バンド
- 537 単回使用クラス III 処置キット
- 538 腹膜洗浄キット
- 539 侵襲式体外型心臓ペースメーカ
- 540 非侵襲式体外型心臓ペースメーカ
- 541 経食道体外型心臓ペースメーカ
- 542 ペースメーカプログラマ
- 543 植込み型ペースメーカバッグ
- 544 ペースメーカ電極アナライザ
- 545 ペースメーカ充電器
- 546 非中心循環系人工血管
- 547 非中心循環系心血管用パッチ
- 548 コラーゲン使用非中心循環系心血管用パッチ
- 549 ヘパリン使用一時留置型人工血管
- 550 ゼラチン使用非中心循環系人工血管
- 551 コラーゲン使用非中心循環系人工血管
- 552 アルブミン使用非中心循環系人工血管
- 553 ヘパリン使用非中心循環系人工血管
- 554 血管用ステントグラフト
- 555 胆管用ステント
- 556 気管支用ステント
- 557 腱シース
- 558 尿管用ステント
- 559 腔用ステント
- 560 気管用ステント
- 561 血管用ステント
- 562 膀胱用ステント
- 563 尿道用ステント
- 564 食道用ステント
- 565 大腸用ステント
- 566 胃十二指腸用ステント
- 567 人工骨頭
- 568 表面置換型人工股関節
- 569 人工股関節寛骨臼コンポーネント
- 570 人工股関節大腿骨コンポーネント
- 571 全人工股関節
- 572 片側型人工膝関節
- 573 片側置換型脛骨用人工膝関節
- 574 全人工膝関節
- 575 人工膝関節大腿骨コンポーネント
- 576 人工膝関節脛骨コンポーネント
- 577 人工膝関節膝蓋骨コンポーネント
- 578 人工肩関節上腕骨コンポーネント
- 579 全人工肩関節
- 580 人工肩関節関節窩コンポーネント
- 581 人工肘関節橈骨コンポーネント
- 582 人工肘関節上腕骨コンポーネント
- 583 人工肘関節尺骨コンポーネント
- 584 全人工肘関節
- 585 人工骨インプラント
- 586 体内固定用ボルト
- 587 体内固定用ネジ
- 588 体内固定用ステーブル
- 589 体内固定用ナット
- 590 体内固定用ピン
- 591 体内固定用大腿骨髄内釘
- 592 体内固定用コンプレッションヒッププレート
- 593 人工椎間板
- 594 人工椎体
- 595 人工肋骨
- 596 体内固定用プレート
- 597 体内固定システム
- 598 頭蓋骨固定用クランプ
- 599 体外固定システム
- 600 体内固定用ワイヤ
- 601 人工顎関節
- 602 靭帯固定具
- 603 体内固定用ワッシャ
- 604 脊椎内固定器具
- 605 体内固定用脛骨髄内釘
- 606 体内固定用上肢髄内釘
- 607 体内固定器具セット
- 608 脊椎ケージ
- 609 骨固定バンド
- 610 頭部プロテーゼ固定用材料
- 611 体内固定用ケーブル
- 612 仙骨止血ピン
- 613 頭蓋用レジン様化合物
- 614 整形外科用骨セメント

- 615 関節全置換術用セメントスペーサ
- 616 人工骨キャップ
- 617 全人工足関節
- 618 非吸収性人工腱
- 619 人工上顎骨
- 620 人工股関節寛骨臼サポートコンポーネント
- 621 人工股関節骨セメントレストリクタ
- 622 全人工手関節
- 623 骨スペーサ
- 624 骨プラグ
- 625 人工足関節距骨コンポーネント
- 626 人工下顎骨
- 627 人工足関節脛骨コンポーネント
- 628 人工手関節手根骨コンポーネント
- 629 腱鞘スペーサ
- 630 人工全耳小骨
- 631 人工眼窩縁
- 632 人工頬骨
- 633 局所人工耳小骨
- 634 人工橈骨手根関節橈骨・尺骨コンポーネント
- 635 橈骨頭用補綴材
- 636 全人工側頭下顎関節
- 637 人工側頭下顎関節円板
- 638 人工指関節
- 639 人工関節セット
- 640 下肢再建用人工材料
- 641 上肢再建用人工材料
- 642 前房レンズ
- 643 後房レンズ
- 644 へパリン使用後房レンズ
- 645 多焦点後房レンズ
- 646 挿入器付後房レンズ
- 647 中耳腔換気用チューブ
- 648 人工鼓膜
- 649 人工内耳
- 650 気管食道用スピーチバルブ
- 651 液状組織再生材料
- 652 中耳腔換気用半透膜チューブ
- 653 植込み型神経刺激電極及びリード
- 654 植込み型失禁用刺激電極及びリード
- 655 植込み型眼瞼ウェイト
- 656 鼻用補綴材
- 657 リンパ管用チューブ補綴材
- 658 中耳用植込みモールド
- 659 機械式・水圧式植込み失禁器具
- 660 輸精管用補綴材
- 661 尿管膀胱用補綴材
- 662 人工耳・鼻・喉用補綴材
- 663 体内用合成・炭素繊維補綴材
- 664 腸管スプリンティングチューブ補綴材
- 665 眼強膜補綴材
- 666 人工肛門括約筋補綴材
- 667 体内用失禁補綴材
- 668 コラーゲン使用体内用失禁補綴材
- 669 胆管用補綴材
- 670 膀胱用メッシュ補綴材
- 671 子宮頸管縫縮用補綴材
- 672 耳用補綴材
- 673 人工食道用補綴材
- 674 卵管用チューブ補綴材
- 675 喉頭用補綴材
- 676 筋肉用補綴材
- 677 人工精巣
- 678 気管支用補綴材
- 679 尿道用チューブ補綴材
- 680 尿道括約筋用補綴材
- 681 気管用補綴材
- 682 耳管用チューブ補綴材
- 683 消化管用逆流防止補綴材
- 684 眼内ドレーン
- 685 人工陰茎
- 686 ロッド型人工陰茎
- 687 角膜内リング
- 688 人工角膜
- 689 眼弁補綴材
- 690 植込み型病変識別マーカ
- 691 非中心循環系塞栓形成インプラントキット
- 692 網膜復位用人工補綴材
- 693 人工腎臓装置
- 694 透析用監視装置
- 695 多人数用透析液供給装置
- 696 個人用透析装置
- 697 多用途透析装置
- 698 透析装置用透析液流量計
- 699 透析装置用透析液量検知器
- 700 透析装置用血液量検知器

- | | | | |
|-----|-------------------------------|-----|------------------------|
| 701 | 透析装置用血液漏出検知器 | 741 | 血液濾過器 |
| 702 | 透析装置用透析液温度モニタ | 742 | 吸着型血液浄化器 |
| 703 | 血液透析装置用ピロー圧力アラーム | 743 | 膜型血漿分離器 |
| 704 | 透析液導電率測定装置 | 744 | 膜型血漿成分分離器 |
| 705 | 透析用血液ラインクランプユニット | 745 | 吸着型血漿浄化器 |
| 706 | 透析用血液循環ユニット | 746 | 血液濃縮器 |
| 707 | 透析用気泡防止ユニット | 747 | 血球洗浄バッグ |
| 708 | 補液ポンプ | 748 | 自己血球洗浄セット |
| 709 | 体外循環用ヘマトクリットモニタ | 749 | 血液成分分離用フィルタ |
| 710 | 血液透析濾過用装置 | 750 | 選択式血漿成分吸着器 |
| 711 | 中空糸型透析器 | 751 | 持続緩徐式血液濾過器 |
| 712 | 積層型透析器 | 752 | エンドトキシン除去向け吸着型血液浄化用浄化器 |
| 713 | 人工心肺用システム | 753 | 血液透析濾過器 |
| 714 | 人工心肺用ローラポンプ | 754 | 血球細胞除去用浄化器 |
| 715 | 人工心肺用コンソール | 755 | 血液濾過用装置 |
| 716 | 体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置 | 756 | 吸着型血液浄化用装置 |
| 717 | ヘパリン使用人工心肺用熱交換器 | 757 | エンドトキシン除去向け吸着型血液浄化用装置 |
| 718 | ヘパリン使用人工心肺用貯血槽 | 758 | 膜型血漿分離用装置 |
| 719 | ヘパリン使用人工心肺用除泡器 | 759 | アルブミン使用細胞分離ユニット |
| 720 | 人工心肺用ガスコントロールユニット | 760 | 遠心型血液成分分離装置 |
| 721 | ヘパリン使用人工心肺回路用血液フィルタ | 761 | 遠心型血液浄化装置 |
| 722 | 人工心肺用血液濃縮フィルタ | 762 | 遠心型血液成分採取装置 |
| 723 | 人工心肺用圧力計 | 763 | 持続緩徐式血液濾過用装置 |
| 724 | 人工心肺用温度コントロールユニット | 764 | 血球細胞除去用装置 |
| 725 | 人工心肺用回路システム | 765 | 腹水濾過濃縮用装置 |
| 726 | ヘパリン使用人工心肺用回路システム | 766 | 多用途血液処理用装置 |
| 727 | ヘパリン使用単回使用人工心肺用除泡器 | 767 | ヘパリン使用透析用血液回路セット |
| 728 | ヘパリン使用単回使用人工心肺用熱交換器 | 768 | ヘパリン使用チューブ接続用コネクタ |
| 729 | 人工心肺用ライン内血液ガスモニタ | 769 | 補助循環用バルーンポンプ駆動装置 |
| 730 | ヘパリン使用人工心肺用ライン内血液ガスモニタ | 770 | 透析用血液成分分離ユニット |
| 731 | 人工心肺用ライン内血液ガスセンサ | 771 | ガス式肺人工蘇生器 |
| 732 | ヘパリン使用人工心肺用ライン内血液ガスセンサ | 772 | 汎用人工呼吸器 |
| 733 | 人工心肺用拍動圧ジェネレータ | 773 | 高頻度人工呼吸器 |
| 734 | 人工心肺用空気・液体レベル検出器 | 774 | 手動式ジェット人工呼吸器 |
| 735 | 体外循環用血液学的パラメータモニタ | 775 | 陰圧人工呼吸器 |
| 736 | 体外循環用血液学的パラメータモニタ測定セル | 776 | 成人用人工呼吸器 |
| 737 | ヘパリン使用体外循環用血液学的パラメータモニタ向け測定セル | 777 | 再使用可能な手動式肺人工蘇生器 |
| 738 | 体外気泡型人工肺 | 778 | 手動式心臓ポンプ人工蘇生器 |
| 739 | 体外式膜型人工肺 | 779 | 単回使用手動式肺人工蘇生器 |
| 740 | ヘパリン使用体外式膜型人工肺 | 780 | 再使用可能な能動型機器接続呼吸回路用コネクタ |
| | | 781 | 新生児・小児用人工呼吸器 |

- 782 呼吸肺人工蘇生器
- 783 麻酔用人工呼吸器
- 784 可搬型人工呼吸器
- 785 持続的気道陽圧ユニット
- 786 家庭治療用人工呼吸器
- 787 二相式気道陽圧ユニット
- 788 人工呼吸器用コンバータ
- 789 持続的自動気道陽圧ユニット
- 790 麻酔システム
- 791 閉鎖循環式麻酔システム
- 792 麻酔システム用人工呼吸器
- 793 歯科用麻酔ガス送入ユニット
- 794 混合ガス麻酔器
- 795 医用ガス調整器
- 796 エトラン用麻酔薬気化器
- 797 イソフルラン用麻酔薬気化器
- 798 エーテル用麻酔薬気化器
- 799 デスフルラン用麻酔薬気化器
- 800 セボフルラン用麻酔薬気化器
- 801 ポータブル麻酔ガス送入ユニット
- 802 吸入無痛法ユニット
- 803 電気麻酔用刺激装置
- 804 麻酔ガス送入ユニット
- 805 高圧酸素患者治療装置
- 806 低圧酸素患者治療装置
- 807 酸素治療アクチベータ
- 808 一酸化窒素ガス管理システム
- 809 酸素治療送入システム
- 810 能動型機器接続用酸素濃縮器
- 811 定置型保育器
- 812 移動型乳児用放射加温器
- 813 運搬用保育器
- 814 一時的使用ペーシング機能付除細動器
- 815 全自動除細動器
- 816 半自動除細動器
- 817 手動式除細動器
- 818 非医療従事者向け自動除細動器
- 819 電話操作除細動器
- 820 侵襲式植込み型除細動器システムアナライザ
- 821 植込み能動型機器用プログラマ
- 822 自動腹膜灌流用装置
- 823 腹膜透析用カテーテル
- 824 チタニウムアダプタ
- 825 腹膜灌流用カテーテルイントロデューサキット
- 826 腹膜灌流用チューブセット
- 827 腹膜灌流用カテーテルアダプタ
- 828 連続ポータブル腹膜灌流用運搬セット
- 829 自動腹膜灌流装置用回路及び関連用具セット
- 830 腹膜灌流液注排用チューブ及び関連用具セット
- 831 腹膜灌流用回路及び関連用具セット
- 832 電動式心肺人工蘇生器
- 833 手動式心臓ポンプ
- 834 機械式心肺人工蘇生器
- 835 腹水濾過濃縮機器セット
- 836 腹水濾過器
- 837 腹水濃縮器
- 838 自己血回収再注入用装置
- 839 自己血輸血ユニット
- 840 失禁用神経筋電気刺激装置
- 841 人工中耳
- 842 遠隔照射式治療用放射性核種システム向け輪郭探知器
- 843 遠隔照射式治療用放射性核種システム
- 844 非中心循環系アフターローディング式ブラキセラピー装置
- 845 非中心循環系手動式放射線ブラキセラピー装置
- 846 遠隔照射式治療用放射線源
- 847 非中心循環系アフターローディング式ブラキセラピー装置用放射線源
- 848 非中心循環系永久刺入向け手動式ブラキセラピー装置用放射線源
- 849 非中心循環系一時留置向け手動式ブラキセラピー装置用放射線源
- 850 定位放射線治療用放射性核種システム
- 851 定位放射線手術向け治療用放射線源
- 852 膣用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 853 膣用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 854 子宮頸管・内膜用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 855 子宮頸管・内膜用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 856 気管支用手動式ブラキセラピー装置アプリケーション
- 857 気管支用アフターローディング式ブラキセラピー装置アプリケーション